

※指定用紙以外を使用しないこと。 ※学年・氏名・新段級を必ず記入すること。

小三

江崎 美里

学年	小三、小四、小五	現段級	四級	氏名	寒川冬美
	の	ない	冬		
	練	いで	の		
	習	で、	寒		
	を	マ	さ		
	し	ラ	に		
	ま	ソ	負		
	す	ン	け		
	。				

小四

見方 弘子

◎漢字の注意点

「はらい」に注意
 最初はまっすぐ
 ななめすぎ

豆
 長く

内
 とめる
 はらう

夜
 あげる
 下すぎ

福
 あげる
 間かくをそろえましょう

外
 中心より少し
 上でせつする
 開く方向
 下すぎ

かぎの書き方

学年	小三、小四、小五	現段級	六級上	氏名	豆田小夜
	と	は	節		
	豆	内	分		
	ま	お	の		
	き	に	夜		
	を	は	、		
	し	外	「		
	た	」	福		
	。				

◎左はらいの方向に気をつけよう。

冬、開く方向

冬、とじる方向

◎いとへんの右がわをそろえて書こう。

糸 そろえる

糸 出ている

◎「ソ」「ン」をしっかり書き分けよう。

ソ 少したてぎみの
 ななめ方向に点を書く

ン 少しよこぎみの
 ななめ方向に点を書く

※指定用紙以外を使用しないこと。 ※学年・氏名・新段級を必ず記入すること。

中学 大・一般	現段級	級	二段	氏名	秋元百香
------------	-----	---	----	----	------

詩人よ君を譬言ふれば
恋に酔ひぬるをめぐるか、
あらしのうちに樂を聞き、
あらしのうちに花を見る。

高・大・一般（行・草書と仮名）

米本 美雪

中学 大・一般	現段級	準特級	段	氏名	土田朝一郎
------------	-----	-----	---	----	-------

詩人よ君を譬言ふれば恋に酔
ひぬるをめぐるか、あらしの
うちに樂を聞きあらしの
うちに花を見る。

高・大・一般（楷書と仮名）

青山 浩之

◎草書体の使用も可

詩 君 譬 恋
花 見 野
醉 破 樂 聞 野
花 見 野

◎連綿箇所は自由に（中心に留意のこと）

和漢朗詠集より わがやどの
わがやどの
あらしの
あらしの
（濁点は後に）

◎字形のヒント

- 部分の組み立て
- 画数に大差のない場合や、どちらも画数が多い場合は、ほぼ同じ幅や高さにする。
- 画数に大差のない場合でも、曲がりなどの強調画があればそちらを大きく書く。

●画間
横画を等間隔にする。

詩 譬 聞 野
恋 樂

点や画の間も等間隔にする。